幕岩コース[探索歩道]

幕岩（まくいわ）コースは、サンバレーバス停を起点とし、石の湯（いしのゆ）駐車場を終点とする、ゆったりとした自然探索歩道である。全長3.5キロメートル、標高差160メートルで、終点までの所要時間は約45分。

このコースの見どころは、柱状の岩が壁にひだをつけるように形成された安山岩の岸壁である。岩がごつごつしているのは、粘性の高い溶岩が固結する際に特に生じやすい柱状節理作用によるものだ。溶岩は表面ほど速く冷却するため、収縮が不均衡になる。それによって剪断力が等間隔にかかり、岩に割れ目が生じるのである。歩道の上に高くそびえる荒々しい岸壁の姿は季節を問わず美しいが、そのわずかな露出部にしがみつくように生えている木々が赤や黄色に染まる秋は、特に見応えがある。

岩倉沢川（いわくらさわがわ）と呼ばれる小川に沿って進んでいくと、岩の上を流れる水の音や、所々にある小さな滝の心地よい音が聞こえる。夏の夕暮れ時には、この水際を住みかとする、日本原産のゲンジボタル（*Luciola cruciata*）と呼ばれる発光性の甲虫も見ることができる。